

2017年10月21(土)~22(日)

秘密の完成見学会行い勢!

本-410-2
見2様 → (有)つ有おカ工務店
0470-68-4898
H19A
090-3210-4596
7名5PM
7時

7ヶ所(アメリカ)

10月21(土)~22(日) AM10:00 ~ PM3:00まで

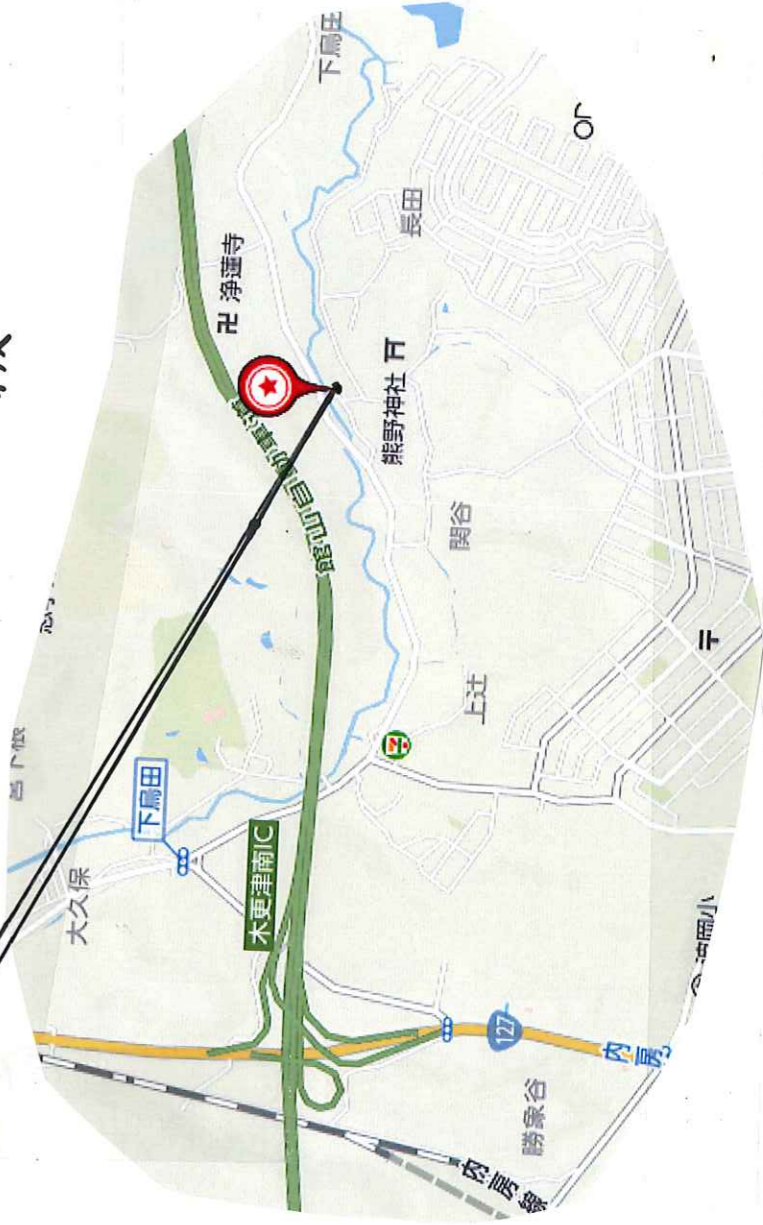
館山道下り7約8分(500m)

2階LDK+浴室+トイレ付
吹付けの断熱材
厚:10cmの20MM厚



住所

千葉県木更津市下鳥田 439-1
752



お待ちしてね!
気軽なぞ!



2017年10月
秘密の?

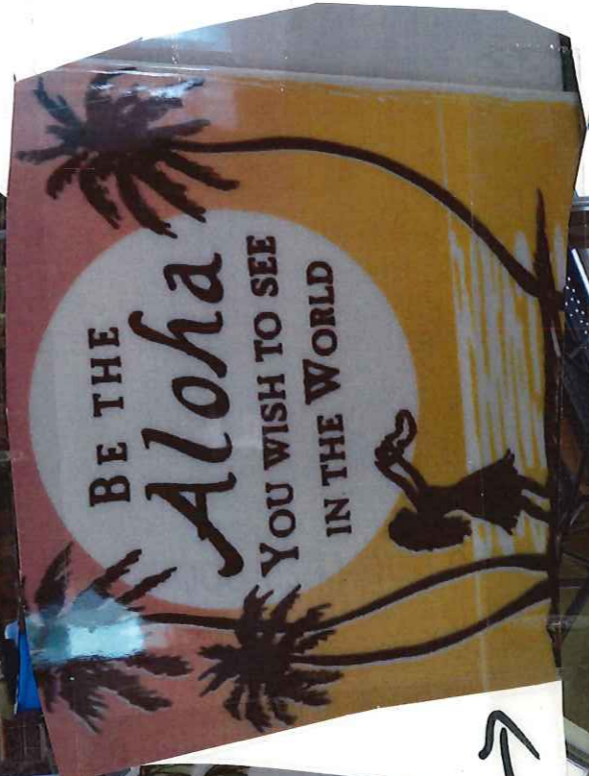
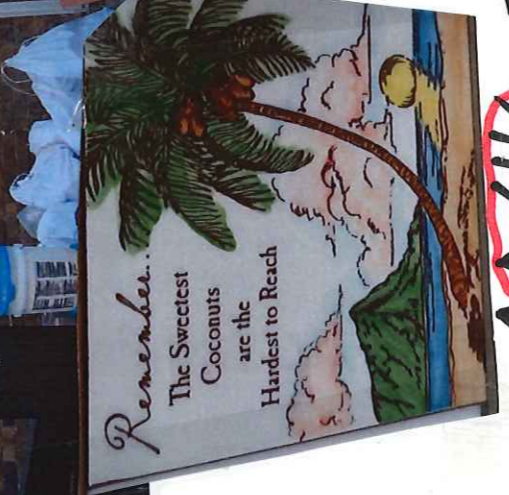
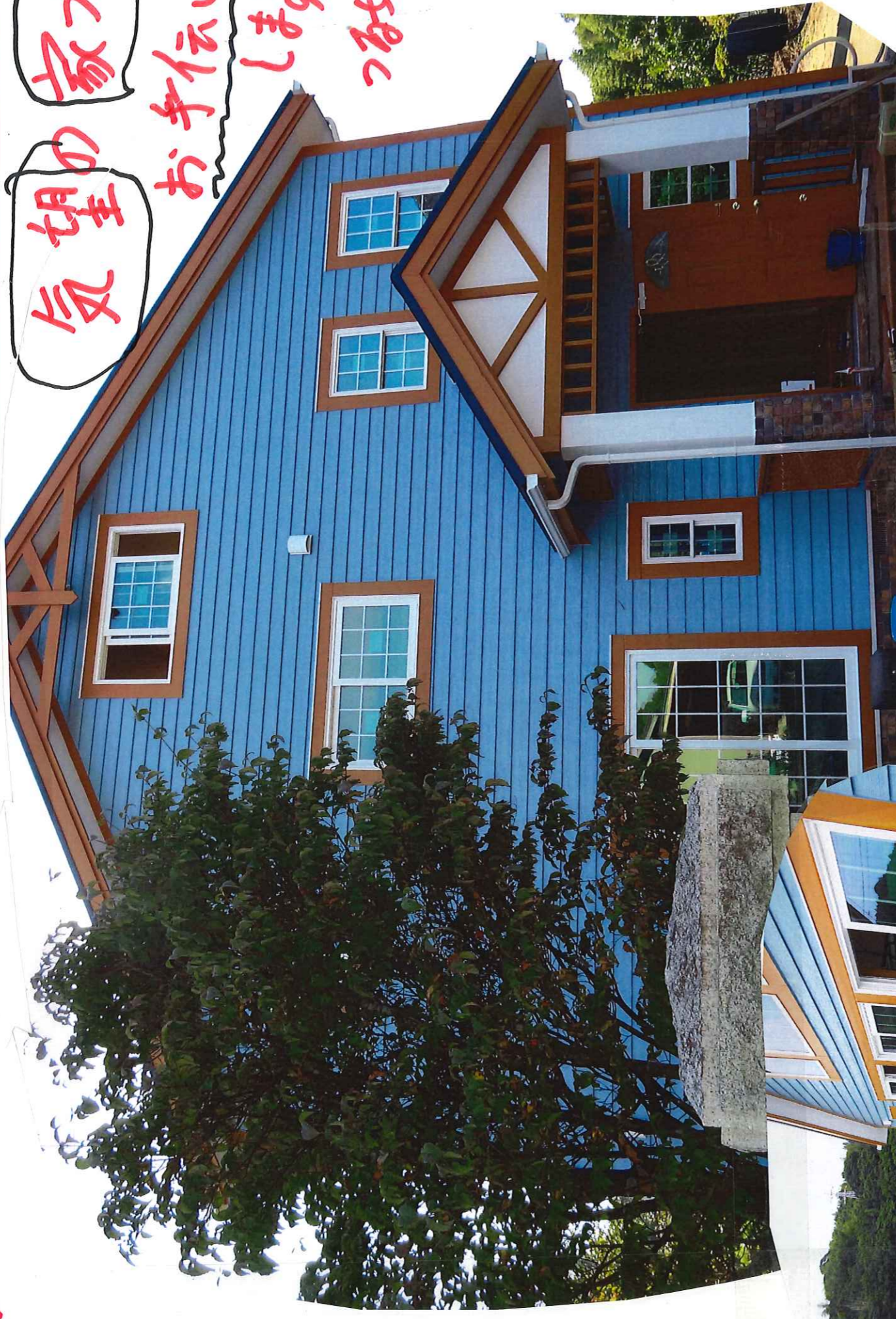
完成見会

ホムロ-ボ
(有) なるおオエ務店
0470-68-4848
FAX 090-320-4596

10月21(土) ~ 22(日) AM: 10:00 ~ PM: 3:00頃
早めに来てください!

気望の家づくり

お手伝い
しまつ
つなびん



NA 110 →



← ハンドメイド
LDK → 完成見会



ハイアンスタイルの バイクを収納するガレージハウス。

新婚旅行がきっかけでハイアンスタイルの家を建てた石渡夫婦。
バイクを趣味とするご主人とフラダンスを踊る奥様。
2人の趣味空間を上手に取り入れたのは「つるおか工務店」。
ライフスタイルに合わせた間取りを実現している。
photo/Kazuhiro-HIROI (広井一成)

石渡邸 / 千葉県 ▶ 設計・施工 / つるおか工務店

抜けるような青空と壁面のコントラスト
が絶妙。目の前には海がありそうな、
リゾート感を漂わせている。

Architecture File
vol.26

no.10

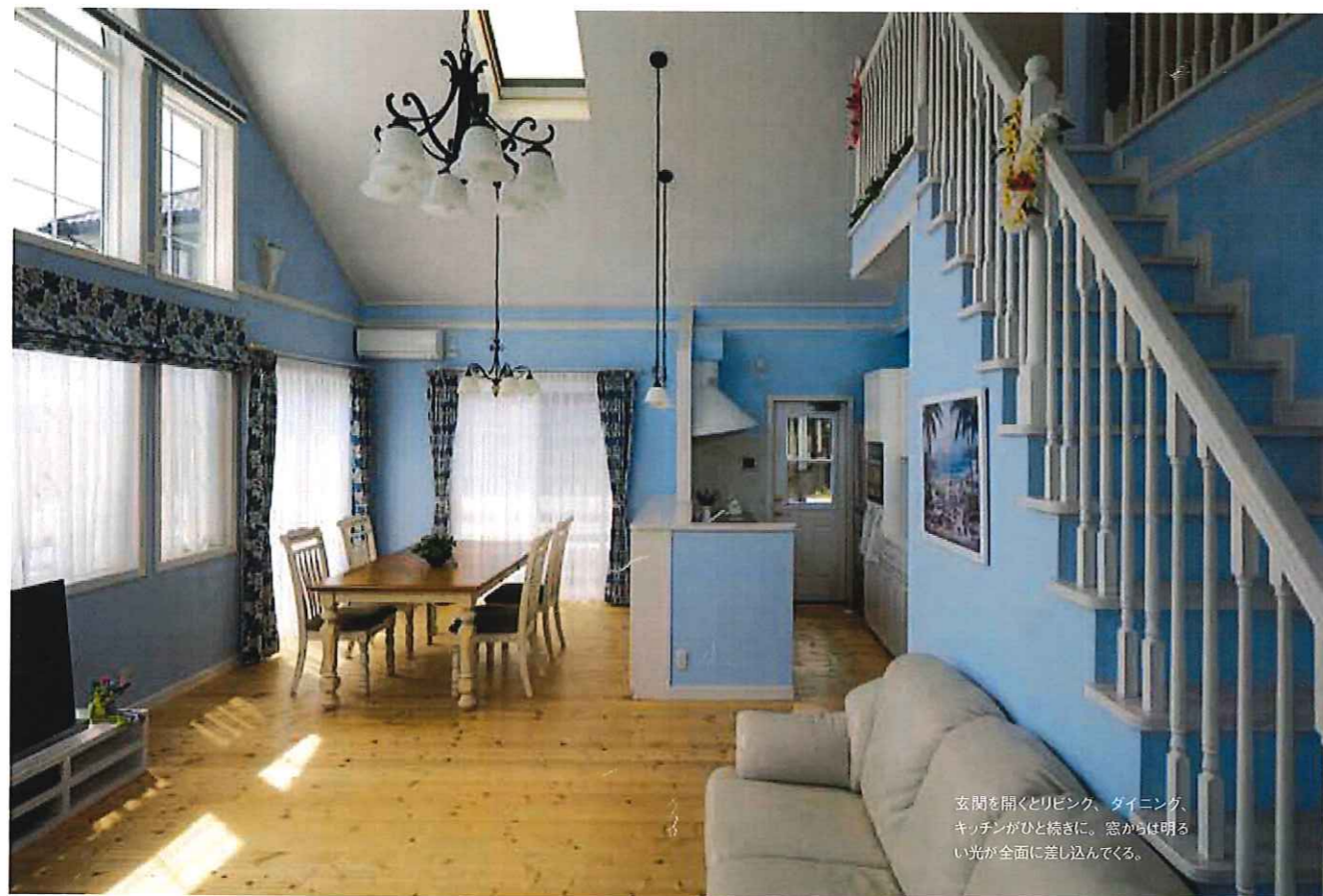
輸入住宅・エアサイクルホーム



(有)つるおか工務店

〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
TEL.0470-68-4848(代) FAX.0470-68-5499
ホームページアドレス <http://www.daiku.co.jp>

太陽が差し込む南国のようなリビング。壁紙の演出でプチホテル気分を満喫。



玄関を開くとリビング、ダイニング、キッチンがひと続きに。窓からは明るい光が全面に差し込んでくる。

Architecture File / vol.26 no.10

緑豊かな千葉県の郊外に、抜けるような青空と新緑にマッチした石波邸。ご夫妻と3歳のお娘さんの3人で住み始めて1年を迎えたこの家は、新婚旅行で訪れたというご夫妻の思い出の地・ハワイをテーマに、プチリゾートホテル風に仕立てている。

モスグリーンの屋根とエメラルドグリーンの透き通るような壁面とのコントラストが絶妙な外観は、『つるおか工務店』で過去施工したカフェの外観に石波さんご夫妻が一目惚れし、つくってもらったもの。テラスの床は茶、手すりは白と変えて、ハワイ風の雰囲気を出している。「ただし、現地の家や見本にしたカフェとまったく同じではありません。例えば、ハワイではあまり見かけない白い手すりは、石波さんたちの希望。施主さんと一緒につくり上げています」と語る『つるおか工務店』の鶴岡社長。

玄関を開けるとすぐに、柔らかな日の光がたっぷり入るリビングルームが現れる。「友達を呼びやすい家にしたかった」という石波さんの希望通り、天井の高い吹き抜けとロフトで開放的な雰囲気に。また、天窓から

は星もよく見えるといい、月食なども家のなかで楽しんだそうだ。そして、リビングからダイニング、キッチンはひと続きになっており、いつでも家族の気配を感じられるつくり。さらに奥の通路を行くと寝室、パウダールーム、ゲストルームへと続く。

ご主人の趣味はオートバイ。昔はつくばサーキットでサンデーレーサーとして腕を披露していたこともあり、バイク用のガレージを『つるおか工務店』の社長にリクエスト。ハワイで見た家もガレージが併設されており、イメージを伝えるとDIYでガレージの造り込みができるようなタイプを考案していただいた。ガレージのなかではハーレーと、ドゥカの2台を入れて整備をしたいほか、盗難のリスクから解放されるというメリットもある。母屋のなかで薄いブルーに対して、ガレージのなかは、ややくすんだブルーにすることで差別化を図っている。ガレージはまだ造り込みの途中。時間をかけて、好きなものでガレージをディスプレイしたいと考えている。

奥様はハワイ好きが高じてフラダンスを趣味に持ち、一番こだわったのは、壁紙と、それに合わせてオー



淡いエメラルドグリーンの的な石波邸。ご主人のバイクが入る念願のガレージを、ご自分でカスタムとか。

くすんだブルーの壁紙を貼ったガレージ。作業台を用意して、バイクを整備するためのスペースを確保。

ご主人と奥様の希望を取り入れ、オーダーで建てたガレージハウス。

右/白の手すりと床面の茶色のバランスが絶妙。広々としたテラスでティータイムやバーベキューを楽しむのも魅力的。
下/モスグリーンの屋根と白の手すりにゴールドの取っ手がぐっと引き立つ玄関ドア。テラコッタのタイルが南国を思わせる。



カーテンしたブラインドカーテン。「海外のインテリア雑誌でよく見る色味の壁紙に憧れて、リビングはブルーに、寝室はイエローの壁紙と花柄のカーテン、そして主人の趣味部屋であるガレージは少し色味を抑えたブルーの壁紙を貼ってもらい、部屋ごとに個性をだしました。とりあえずリビングは出来上がってきたので、寝室やロフトなどをもっと作り込んでいって、くつろげるようにしたいです」と奥さま。

カウンターやシェルフなど、ちょっとしたコーナーには、ハワイアン雑貨やフォトフレームなどご夫妻の好きなものが随所に飾られており、時折思い出話に花を咲かせるそう。ブルーを基調に広々とした印象を与えるこの家は、ハワイの雄大な海や自然を感じさせてくれるとともに、家族のふれあいの時間も充実させてくれるのだ。コンセプトはハワイに建てられたガレージハウス。「つるおか工務店」と意見交換しながら完成した石渡邸のガレージハウスは、時間の経過とともに変化していくに違いない。

Architecture File / vol.26 / no.10



サイズや色など最後までこだわったキッチン。リビングダイニングを一望でき、家族の気配を感じられる。



「まだ完成には程遠いですよ」とは施主の石渡さん。日本では発売されていないドゥカの999sのライディングは最高だそう。



階段下には南国のリゾートを思わせるポスターを飾り、印象的なスペースに。階段を上った奥には広々としたロフトが見える。



愛娘・理愛ちゃんと3人で生活する石渡邸。「つるおか工務店」に依頼して、理想の家が建てられたことが何よりも満足。

Architecture D

Owner's Check

(✓) 自分の家のここがお気に入り
旅行で見てきたようなハワイの平屋が実現できてお互いの趣味の空間を表現していただいた。

(✓) ちょっと失敗
特にありません。

(✓) これからの夢
時間をかけて、理想のガレージをコツコツと造るためにも、時間を見つけて作業をしたいですね。

(✓) 読者へアドバイス
「どんな家に住みたいか」を明確にして、理解する建築家・工務店と家を作るのが一番です。

Comment from a Builder



有限会社つるおか工務店

〇〇 基さん

ダミーンへのなかから、私の作品を選んでいて私にとってもソーラー発電は設計、施工経験が、Hさんの要望により井戸水による地熱でのムははじめての経験だったため、勉強させても計ができました。写真では広く、部屋数も多々れませんが限られたスペースのなかでいかに広えるかがテーマとなりました。人間の視線は斜をついて、スキップフロアを採用することで窮屈うに設計。部屋と部屋の間には扉を設けずにロフトとし開放感ある設計にすることで空間とした空間が広がるように、白い壁面と光を取り返るなどしているところも工夫です。あとは、くもりがちな狭小住宅。地下のスペースを施工することでスペースを設けるなどうまく作ります。じつはHさんとは設計以外でも、クルママ

有限会社つるおか工務店

千葉県夷隅郡御宿町久保2039

phone:0470-68-4848

http://www.dalku.co.jp

Planning Data

所在地：千葉県
施主：石渡さん
家族構成：夫婦+愛娘(理愛ちゃん)
竣工：2011年5月
敷地面積：●㎡
延床面積：165㎡
構造：2×4工法
愛車：2006年式DUCATI 999s
ハーレー・スポーツスター

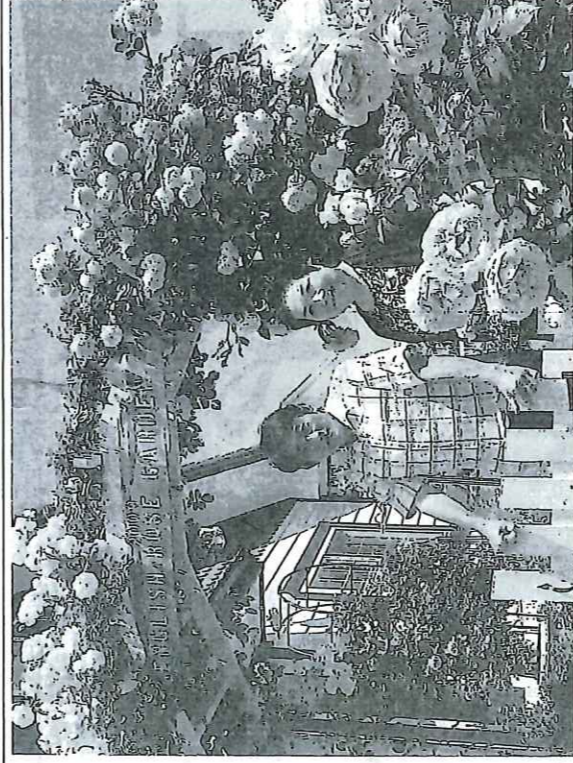


勝浦市 撮影/細田建太郎

千葉

英国のバラ 勝浦で満開 退職後移住の上村さん宅

勝浦市興津久保山台の上、上村慎一郎さんの家で、イングリッシュローズが見頃を迎えている。同地へ移住



見頃のバラ園の入り口で案内にあたる上村さん夫婦（21日、勝浦市で）

して6年、冷涼な気候を好むイングリッシュローズの中から、温暖な勝浦に適した品種選びと独自の栽培法を完成させた上村さんは、「オープンガーデンなので見学は歓迎です」と話している。

上村さん宅の330平方メートルの庭に咲く40本の色とりどりのバラは、庭を囲むようにゆったりと植栽されている。バラは、英国のデビット・オースチン社から輸入したイングリッシュローズで、品種は「グラム・トーマス」など約24種類。

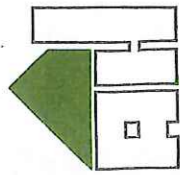
元航空エンジニアの上村さんは12年前に勝浦市に現在の家を購入。退職後の2009年に成田市から妻と

義母の3人で移住した。移住後にやると決めていたのがバラ栽培。「若い頃に行ったバラ園の花に出会った衝撃が忘れられなかった」と語る。上村さんが栽培に選んだイングリッシュ

ローズは、花形や香りの良いオールドローズと、年々回花が咲き病気に強いモダンローズを合わせ、両方の長所を持つ。

ただ、英国の気候に合わせてあり栽培の難易度は高い。上村さんは温暖な勝浦で再現できないが、品種や栽培法など独学で試行錯誤してきた。3年ほど前から観賞客が来るまでになり、バラを通じた友人もできた。上村さんは「毎日バラの顔を見る観察の継続が大事です」と話している。

輸入住宅・エアサイクルホーム
(有)つるおが工務店
〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
TEL.0470-68-4848(代) FAX.0470-68-5499
ホームペーシアドレス <http://www.daiku.co.jp>

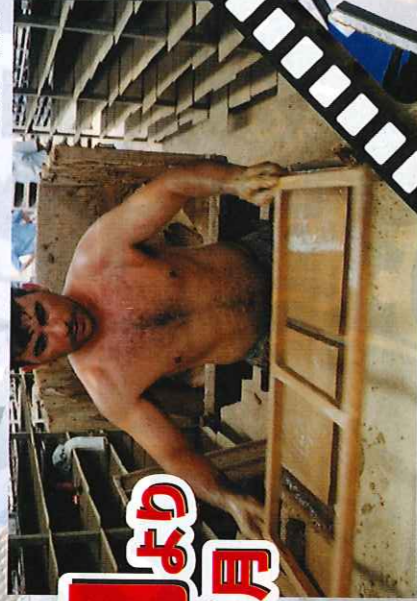


本物に触れてきました

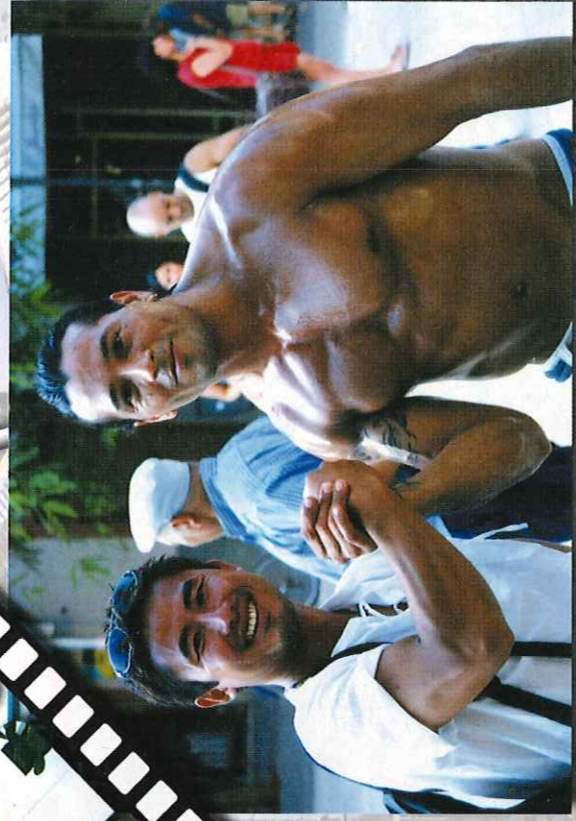
スペイン訪問より

2003年7月

ハンドメイドテラコッタ製造中 (アルハンブラ宮殿に使用)



照明器具は現地でハンドメイドそして直輸入



桜井君、現地でカホエラ名人と友情が芽生える

当社施工住宅一例

別冊 住まいの設計
「輸入住宅」掲載他



別冊「住まいの設計」
「いま建てたい家、住みたい家」
12月10日発売号掲載
「ニューハウス・輸入住宅」掲載他